[PC をネットワークに接続する前に…]

最近,ネットワークに接続するだけで感染するウイルスが多くなってきています.も はや不審なメールに注意しているだけでは身を守れません.アンチウイルスソフトの インストールは必須ですが,その前に Windows Update を実行することでも多くの脅 威から身を守ることができます.

しかし、ちょっと待ってください!Windows Update を実行するためにはネットワーク に接続しなくてはなりません。その通りです。ウイルスに感染しないように Windows Update を実行しようとして、ネットワークに接続したとたんウイルスに感染してしま ったというのはよくある話です。

というわけで前置きは終わりです.以下の準備をして頂ければ,安全に Windows Update を実行することができます.

国際文化学部 村尾(2004/04/28 記)

[Windows Update を実行する準備]

※ PC をネットワークに接続する前に行ってください!

- 「スタート」→「マイネットワーク」を右クリックして「プロパティ」をクリック。
- ネットワーク接続画面が表示されるので「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」をクリック。
- 3.「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されるので、以下の設定を行う。
 - 金般タブをクリックし、「この接続は次の項目を使用します」欄をスクロー ルして「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して同欄下の「プロ パティ」をクリック。

▲ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 💽 🔀
全般忍証詳細設定
接続の方法
B 3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller (3C905C-TX
構成(_)
この接続は次の項目を使用します(Q):
■ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有
<
伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
□接続時に通知領域にインジケータを表示する(W)
OK キャンセル

「インターネットプロトコル (TCP/IP)」のプロパティ画面が表示されるので「詳細設定」をクリック。

インターネット プロトコル (1	「CP/IP)のプロパティ	? 🔀
全般(代替の構成)		
ネットワークでこの機能がサポートされてい きます。サポートされていない場合は、ネッ てください。	る場合は、IP 設定を自動的に取得する トワーク管理者に適切な IP 設定を問い	い合わせ
⊙ IP アドレスを自動的に取得する(Q))	
○次の IP アドレスを使う(S):		
IP 7F62@:		
サフネットマスクロ:		
<i></i>	<u></u>	
● DNS サーバーのアドレスを自動的(こ取得する(B)	
○次の DNS サーバーのアドレスを使う	δ(E):	
優先 DNS サーバー(P):		
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):		
	=¥¢m=Art	-0.0
	言手希世言交及	
	OK A	キャンセル

 ③「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されるので「オプション」タブをクリックして 「プロパティ」をクリック。

TCP/IP 詳細設定 ? 🔀
IP 設定 DNS WINS オプション オプション設定(Q): TCP/IP フィルタリング
プロパティ(P) 説明: TCP/IP フィルタリングを使うと、Windows コンピュータの TCP/IP ネットワーク トラフ ィックの種類を管理することができます。
OK キャンセル

④ TCP/IP フィルタリング画面が表示されるので、「TCP/IP フィルタリングを有効にする」にチェックを付けて、TCP ポートの「一部許可する」にチェックをつけて、「追加」をクリック。

TCP/IP フィルタリング		? 🗙
● TŷP/IP フィルタリングを有	i効にする (すべてのアダプタ)(<u>E</u>)	
すべて許可する(P) 部許可する(Y)	 ● すべて許可する(M) ● 一部許可する(N) 	
TCP ポート 80 443	UDP ポート	עכאסל זי
追加	追加	追加
		[]]除(⊻)
		OK キャンセル

- ⑤ 「フィルタの追加」画面が表示されるので、以下のポート番号を入力して「OK」 をクリック。
 - 「25」(電子メールの送信に必要)
 - ・「80」(WindowsUpdateに必要)
 - 「110」(電子メールの受信に必要)
 - ・「443」(WindowsUpdateに必要)



- ⑥ ポート番号の入力が終わったら、TCP/IP フィルタリング画面、「TCP/IP 詳細 設定」画目及びインターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ画面にて 「OK」をクリック。
- ⑦ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので、「詳細設定」タブをクリ ックして、「インターネット接続ファイアーウォール」の中の「インターネ ットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コン ピュータとネットワークを保護する」にチェックを付け、「設定」をクリッ クする(図は次ページ)。

	🛨 ローカルーエリア接続のプロパティ 🔹 💽 🔀	
	全般 認証 詳細設定	
	インターネット講師ディアウォール	
\langle	√インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する(P)	
	<u>くいなーネット接続ファイアウォールの詳細</u> を表示します。	
	これらのプロパティの設定方法がわからない場合は、 <u>ネットワーク セットアップ ウィザード</u> を使用してください。	
	OK キャンセル	

⑧ 「詳細設定」画面が表示されるので、何もチェックが付いていないことを確認のうえ、「キャンセル」をクリック。(もし、チェックが付いているものがあればはずして、「OK」をクリック)

詳細設定 ?	×
サービス セキュリティのログ ICMP インターネットのユーザーがアクセスできるネットワークで実行中のサービスを選択し てださい(S) サービ: Internet Mail Access Protocol Version 3 (IMAP3) Internet Mail Access Protocol Version 4 (IMAP4) Post-Office Protocol Version 3 (POP3) Telnet サーバー Web サーバー (HTTP) インターネット メール サーバー (SMTP) セキュリティで保護された Web サーバー (HTTPS) リモート デスクトップ	
追加(D) 編集(T) 削除(E)	
OK ++>>セル	

⑨ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので「OK」をクリック。

[Windows Update の実行]

これでやっと Windows Update の準備はオッケーです. PC をネットワークに接続し, 「スタート」→「すべてのプログラム」から「Windows Update」を実行してください.

なお、Windows Update を一度実行して更新することで、次の更新が適用可能になる場合もあります.下のように「現在、利用可能な重要な更新はありません」という画面になるまで【何度も】Windows Update を実行してください.



[Windows Update のスケジューリング]

さて、これでWindows は最新の状態になったわけですが、またすぐに更新が出るかも しれません。Windows を常に最新の状態に保てるように、「自動更新」を設定しておき ましょう。

- スタートメニューの「マイコンピュータ」を右クリックしてメニューから「プロ パティ」を選択する.
- 2. システムのプロパティ画面が表示されるので、「自動更新」を以下のように設定 する.

システムのプロパティ ? 🔀
全般 コンピュータ名 ハードウェア 詳細設定 システムの復元 自動更新 リモート
Windows は、お使いのコンピュータに必要な更新を検索して、それを直接 配信することができます。
>ピュータを常に最新の状態に保つ(K) ●「かの更新を適用する前に、Windows Update ソフトウェアが自動的に更新され ことがあります。
<u>自動更新</u> に関するヘルプ
■ 更新をダウンロードする前に通知し、コンピュータにインストールする前に再度通知 ● する(Q)
●更新を自動的にダウンロードして、インストールの準備ができたら通知する(D)
○更新を自動的にダウンロードして、指定したスケジュールでインストールする(U)
毎日 🗸 時刻 3:00 🗸
<u>インストールのスケジュール</u> に関するヘルプ
OK キャンセル 適用(A)

このように設定しておくと、更新をチェックし、もし更新事項があれば、自動的にダウンロードしてインストールの準備ができたら通知してくれます。
 ※ 自動的にインストールまではしてくれないことに注意!

[ネットワークの設定を元に戻す]

Windows Update が無事終了すれば、ネットワークを普通に利用できます. 電子メール と Internet Explorer だけを利用する場合は、以下の手順を実行する必要はありません. そのままご利用ください.

ファイル共有など、その他のインターネット・サービスを利用している場合は、新しいウイルスが発生した場合には攻撃される危険性がありますが、以下の手順に従って制限を緩める必要があります。

- 「スタート」→「マイネットワーク」を右クリックして「プロパティ」をクリック。
- 2. ネットワーク接続画面が表示されるので「ローカルエリア接続」を右クリックし て「プロパティ」をクリック。
- 3.「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されるので、以下の設定を行う。
 - 金般タブをクリックし、「この接続は次の項目を使用します」欄をスクロー ルして「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して同欄下の「プロ パティ」をクリック。

🗕 ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 🔹 💽
全般認証詳細設定
接続の方法:
■ 3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller (3C905C-TX
この接続は次の項目を使用します(2):
✓ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有
伝送制御ノロトコル/1 フダーネット フロトコル。18年後続されにさまぐまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
□ 接続時に通知領域にインジケータを表示する(₩)
OK キャンセル

「インターネットプロトコル (TCP/IP)」のプロパティ画面が表示されるので「詳細設定」をクリック。

インターネット プロトコル (T	CP/IP)のプロパティ	? 🗙
全般(代替の構成)		
ネットワークでこの機能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネット てください。	が場合は、IP 設定を自動的に取得する ワーク管理者に適切な IP 設定を問じ	ることがで い合わせ
⊙ IP アドレスを自動的に取得する(Q)		
 一〇 次の IP アドレスを使う(S): 一一 IP アドレスの: 		
サブネット マスク(山):		
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):		
● DNS サーバーのアドレスを自動的に	取得する(B)	
○ 次の DNS サーハーのアドレスを使う 係共 DNS サーバー(P)・	(<u>E</u>):	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):		
	言羊糸田言交交	
	ОК	キャンセル

 ③「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されるので「オプション」タブをクリックして 「プロパティ」をクリック。

TCP/IP 詳細設定 ? 🗙
IP 設定 DNS WINS オプション
オプション設定(0):
TCP/IP フィルタリング
EXAR
TCP/IP フィルタリングを使うと、Windows コンピュータの TCP/IP ネットワーク トラフ
ィックの種類を管理することができます。
OK キャンセル

④ TCP/IP フィルタリング画面が表示されるので、「TCP/IP フィルタリングを有 効にする」のチェックを外します.

TCP/IP フィルタリング		? 🛛
C D D P/IP フィルタリングをす	自効にする(すべてのアダプタ)(E)	
○ すべて許可する(<u>P</u>) ● 一部許可する(<u>Y</u>)	⊙ すべて許可する(<u>M</u>) ○一部許可する(<u>N</u>)	 ● すべて許可する型 ● 一部許可する(L)
TCP ポート 25 80 110 443	UDP ポート	IP לפליע
追加	追加	追加
<u> </u>	前除(○)	削除♡
		OK キャンセル

⑤ TCP/IP フィルタリング画面、「TCP/IP 詳細設定」画目及びインターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ画面にて「OK」をクリック。

⑥ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので、「詳細設定」タブをクリックして、「インターネット接続ファイアーウォール」の中の「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」のチェックを外し、「OK」をクリックする。

🕹 ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 💽 🔀
全般認証(詳細設定)
インターネット接続ファイアウォール
□ インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりし て、コンピュータとネットワークを保護する(P)
インターネット接続ファイアウォールの詳細を表示します。
これらのプロパティの設定方法がわからない場合は、
<u>ネットワークセットアップウィザード</u> を使用してください。 設定 @)…
OK キャンセル

⑦ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので「OK」をクリック。